

計算書類に対する注記（法人全体）

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
 - ・満期保有目的の債券等－償却原価法（定額法）
 - ・上記以外の有価証券で時価のあるもの－決算日の市場価格に基づく時価法
- (2) 固定資産の減価償却の方法
 - ・建物並びに器具及び備品－定額法
 - ・リース資産
 - 所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産
 - 自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によっている。
 - 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
 - リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。
- (3) 引当金の計上基準
 - ・退職給付引当金－該当なし
 - ・賞与引当金　　－4月、7月に支給する賞与の支払いに備えるため、当該支給予定額のうち、当年度に帰属する期間に相当する金額を賞与引当金に計上している。
 - ・徴収不能引当金－該当なし

3. 重要な会計方針の変更

該当なし

4. 法人で採用する退職給付制度

平成26年4月1日より、独立行政法人福祉医療機構　社会福祉施設職員等退職手当共済　加入

5. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

- 当法人の作成する計算書類は以下のとおりになっている。
- (1) 法人全体の計算書類（会計基準省令第1号第1様式、第2号第1様式、第3号第1様式）
 - (2) 事業区分別内訳表（会計基準省令第1号第2様式、第2号第2様式、第3号第2様式）
当法人では、事業区分が一つであるため作成していない。
 - (3) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表（会計基準省令第1号第3様式、第2号第3様式、第3号第3様式）
 - (4) 公益事業における拠点区分別内訳表（会計基準省令第1号第3様式、第2号第3様式、第3号第3様式）
当法人では、公益事業を実施していないため作成していない。
 - (5) 収益事業における拠点区分別内訳表（会計基準省令第1号第3様式、第2号第3様式、第3号第3様式）
当法人では、収益事業を実施していないため作成していない。
 - (6) 各拠点区分におけるサービス区分の内容
 - ア　すみれ拠点（社会福祉事業）
 - 「法人本部」
 - 「特養すみれ」地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護（特別養護老人ホームすみれ）
 - 「ショートすみれ」短期入所生活介護（すみれショートステイサービス）
 - イ　つばみ拠点（社会福祉事業）
 - 「つばみ」小規模多機能型居宅介護（つばみ）
 - 「ケアホームつばみ」住宅型有料老人ホーム（ケアホームつばみ）

6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

（単位：円）

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
土地	49,800,000			49,800,000
建物	147,547,432		16,611,513	130,935,919
定期預金				
投資有価証券				
合計	197,347,432		16,611,513	180,735,919

計算書類に対する注記（法人全体）

7. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

8. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

土地（基本財産）	49,800,000 円
建物（基本財産）	130,935,919 円
計	180,735,919 円

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

設備資金借入金(1年以内返済予定額含む)	98,040,000 円
計	98,040,000 円

9. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高（貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。）

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
基本財産			
土地	49,800,000		49,800,000
建物	280,407,400	149,471,481	130,935,919
定期預金			
投資有価証券			
土地			
建物	2,695,000	191,312	2,503,688
構築物	39,642,540	3,700,411	35,942,129
機械及び装置			
車輛運搬具	1,480,000	1,479,999	1
器具及び備品	24,109,102	22,809,023	1,300,079
建設仮勘定			
有形リース資産			
権利	616,520	512,505	104,015
ソフトウェア			
無形リース資産	5,847,600	1,072,060	4,775,540
投資有価証券			
長期貸付金			
事業区分間長期貸付金			
拠点区分間長期貸付金			
退職給付引当資産			
長期預り金積立資産			
その他の積立資産			
差入保証金			
長期前払費用			
その他の固定資産			
合計	404,598,162	179,236,791	225,361,371

10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高（貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。）

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	34,328,345		34,328,345
合 計	34,328,345		34,328,345

計算書類に対する注記（法人全体）

1 1．満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
合 計			

1 2．関連当事者との取引の内容

該当なし

(単位：円)

種類	法人等の 名称	住所	資産総額	事業の 内容又 は職業	議決権 の所有 割合	関係内容		取引の 内 容	取引金額	科目	期末残高
						役員の 兼務等	事業上 の関係				

1 3．重要な偶発債務

該当なし

1 4．重要な後発事象

該当なし

1 5．合併及び事業の譲渡若しくは事業の譲受け

該当なし

1 6．その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

雑収入・・・落雷による損害保険（2,336,745円）